

令和5年度 第2回嘉麻市障がい者施策推進協議会会議録

日時：令和5年10月4日 14時～14時45分

場所：嘉麻市役所本庁舎5階A会議室

- ◇ 出席委員：会長（藤木委員）・副会長（藤嶋委員）・横山委員・西村委員・
吉富委員・亀崎委員・大滝委員・池田委員・吉田委員・古川委員[計10名]
- ◇ 欠席委員：中村委員 [計1名]
- ◇ 傍聴人：なし

【会議次第】

1. 開会あいさつ
2. 議事
 - (1) 第7期嘉麻市障がい福祉計画及び第3期嘉麻市障がい児福祉計画骨子案
(第1章、第2章、第3章について)
 - (2) 第7期嘉麻市障がい福祉計画及び第3期嘉麻市障がい児福祉計画骨子案
(第4章、第5章について)
3. その他

1. 開会あいさつ

○事務局よりあいさつ

2. 議事

(1) 計画策定の背景と趣旨について

○資料「第7期嘉麻市障がい福祉計画・第3期嘉麻市障がい児福祉計画骨子案（第1章、第2章、第3章）」について事務局より説明。

○（藤木会長）事務局より説明があったが質問等はないか。

○（藤嶋副会長）基幹相談支援センターにおける発達障害に関する相談件数について、基幹相談支援センターのみだと減少しているが、発達障がい児等相談支援機能強化事業相談部門トントンの相談機能が一部移行していることから相談件数は減っていないと思う。

○（藤木会長）他に質問等はないか。

○（委員一同）意見なし。

- 資料「第7期嘉麻市障がい福祉計画・第3期嘉麻市障がい児福祉計画骨子案（第4章、第5章）」について事務局より説明。
- （藤木会長）事務局より説明があったが質問等はないか。
- （藤木会長）見込み量を修正した理由は何か。
- （事務局）修正箇所は2点ある。1点目の手話奉仕員派遣・手話通訳者派遣の見込量について、増減率だと直近値に影響され減少している。しかし、手話奉仕員や手話通訳者の派遣事業は、聴覚障がいのある方の暮らしやすい地域づくりを進めるために必要なことから、各年度の見込量を15人としている。2点目の手話奉仕員養成研修事業については、研修の人員が決まっているため、各年度10人に修正した。
- （池田委員）手話奉仕員養成講座について、講座を受講すれば手話奉仕員になれるのか。
- （事務局）講座を受講すれば奉仕員になれる。
- （池田委員）手話奉仕員の高齢化は進んでいるか。
- （事務局）手話の会の会員は高齢化しているのが現状である。
- （藤嶋副会長）新しく始まる就労選択支援についての見込量もあるが、対応できる事業所はあるのか。受け皿のことも念頭に置きながら検討してもらいたい。
- （藤木会長）就労選択支援の見込量は現実的な数字なのか。
- （藤嶋副会長）県や市等から新規事業についての説明や、身近なところで質疑ができる場があると事業者も指定が受けやすくなるのではないか。
- （藤木会長）現実に即した計画にしないといけない。他に意見等ないか。
- （藤嶋副会長）児童の通所サービスの支給決定について、意見書だけでなく、確定診断を受けた人に対してサービスの支給決定を行う自治体もあるが、嘉麻市は今後どうしていくのか。
- （事務局）受給者証の申請等については、飯塚市、桂川町、嘉麻市で同じ内容になるよう検討している。
- （会長）他に質問等はないか。
- （委員一同）意見なし。
- （会長）意見等ないため本日の議事は終了とする。

3. その他

- 次回スケジュールについて

- ・（事務局）12月6日（水）14時から、同じ会場5階A会議室で行う予定。

4. 閉会